



NPO法人ジャパンデンタルミッション

海外活動報告書

場所 フィリピン共和国 カオハガン島

期間 2008年11月20日～11月24日

参加メンバー

(上段左から)

水田理絵(H) 垣内万智子(H) 久保田敬子(H) 佐々木佐代美(H) 川淵泰政(D)

上崎秀美(D) 平田敏彦(D)

(下段左から)

島の子 木下ゆかり(H) トッペル(通訳) 富田真仁(D) 伊藤晴夫(V)

* 歯科医師(D) 歯科衛生士(H) ボランティア(V)



自称「雨男」の平田先生の雨パワー以上にメンバーの晴れパワーが強かったのか、今回の活動時間は常に快晴でした！サンサンと輝く太陽・満点の星空・突然やってくるスコール！南国を満喫できました！！

11月20日(木)

お昼12時、関空にて大阪出発組(7名)が集合し、PR409便でフィリピン・セブ空港へ直行しました！

18時カオハガン島のスタッフ青木氏と合流、足止めは多少喰らったものの無事入国し、東京組(3名)と合流、全員(10名)集合しました！

すっかり暗くなり、軽く雨模様の中、タクシー・小船を乗り継いでカオハガン島へ向かいました！真っ暗な海上では、早速、夜光虫がお出迎えでした！

21時30分カオハガン島上陸です！到着後、島での初食事、ミーティングを行い、各自就寝準備の為、解散。

到着時には真っ暗だった為、未だ見ぬ島の自然に期待しつつ、明日からの活動にチョッピリ緊張しつつ、カオハガン島バンガローにて就寝。

11月21日(金)晴!! 夜中豪雨

朝7時、島民のほうきの音(朝の掃き掃除)と、鶏の鳴き声で清しい朝を迎えました(笑)!

時間をたっぷりかけた島オリジナルスタイルの食事を済ませ、いよいよ活動開始です!!

今回の活動中がラプラプ市の祭りと重なり、島の小学校はお休みでした。その為、学校でのブラッシング指導は21日・22日の2日間・2組に分けての活動となりました。

21日午前は小学生低学年を対象にDr平田・DH垣内・水田・木下が口腔衛生指導と染色ブラッシング指導に出かけました。残りのメンバーは教会にて診療準備と待ちに待った患者様をお出迎えです。早速、活動開始です。午後は全員で診療に励みました。島内を歩いていると、子供達が口々に「What's your name?」と聞いてきてくれた。名前って大切だなあと、改めてしみじみ考えさせられた。

17時、第1日目の診療終了です。心地よい疲れと島の優しい風を全身に受けつつ、母屋へ帰り、夕食を楽しみ、引き続きミーティングです。初日の感想と明日の打ち合わせをし、解散。最終日夜に予定しているDVD鑑賞会のリハーサルがスタッフ自由参加で行われた。他は各自カオハガン島を満喫しつつ就寝。

11月22日(土)晴 夕方スコール 夜無風

この日もほうき音と鶏の挨拶で目を覚ます。朝食後、昨日学校に行かなかったDr富田・DH佐々木・久保田が小学校高学年の子供達に口腔衛生指導と染め出しブラッシング指導に向かう。他メンバーは教会にて診療開始!

午後は全員で診療。活動日3日間の中で一番忙しい診療日になった。

昨日、名前を教えた子供達からスタッフの名前が広まり、アチコチで呼ばれて皆嬉しそうだった!名前を呼ばれる事で人と人の距離がこんなに早く近づける事を教えられた。

夜は伊藤さん恒例のたこ焼きパーティーで盛り上がった!綿菓子も振る舞われた!!



11月23日(日)晴!!!

朝からみんな少~しウキウキしている感がある。何を隠そう筆者自身かなりウキウキしていた。今日の午後行われる大運動会の準備(玉入れの赤玉塗り等)を朝から行う。朝食後、最後の診療と後片付けに向かう。

エプソン販売株式会社よりJDMにご寄付頂いたプロジェクターとスクリーン(今夜行われるDVD試写会に使用する)を島の人達の為に有効的に使って頂くように、伊藤さん(V)より村長さんへ授与式が行われた。

昼近くなってもポツリポツリと患者さんは切れずに来られた。診療を終え、片付けを終えて教会を出る時、「ありがとうございました」という気持ちでいっぱいになった。

昼食後、準備を行い、いよいよ大運動会です！ぞろぞろと島民の人たちがワイワイ・ニコニコたくさん集まって来て下さった。国籍や年齢性別に関係なく皆が笑顔でスポーツを楽しんだ。特にお母さん世代の女性が嬉々として綱引きに参加して下さっている姿が印象的でした。玉入れ・2人3脚・リレー・綱引きを楽しんだ後、全員に参加賞のハブラシが配られた。島民が去った後、砂州でメンバーの記念撮影を行った。

星空の下で頂いた夕食時、島の店で買った巨大蝦蛄の姿焼きが振る舞われ、大いに盛り上がった。

夕食後は本日2つ目のイベント！JDM初のDVD試写会です。8時に近づくと子供達が母屋に集まって来ました。母屋の裏の広場でプロジェクターが用意され、上映された「ファイディング ニモ」を喰い入るように観ている子供達の顔は真剣そのもの！子供達が1番笑っていたのが歯医者で患者さんが抜歯されていたシーンでした！！上映後、子供達から感謝状を頂きました！

試写会後ミーティングを行った後に、Dr 富田によりJDM天体観測のレクチャーが行われ、無限に広い宇宙へ想いを寄せた。満天の夜空から流れ落ちる星を見つけ、歓声が度々あがるロマンチックな夜でした。



11月24日(月)曇 島を離れると少し雨

早朝、Dr 川淵(26日帰国)・伊藤さん(25日帰国)を残し、他のメンバーは帰国の途につく。島で焼きたてのココナッツパンを購入し、食べながら島を離れる船に乗る。数人の島民が見送りに来てくれた。マクタンで屋台朝食をとり、セブ空港へ向かう。PR 854便マニラ経由PR 408便にて関西空港に19:20分到着。解散式の後、各自解散。



診療結果

活動内容					
	21日	22日	23日		合計
抜歯	23本	38本	32本		93本
CR	12本	20本	17本		49本
セメント	28本	32本	12本		72本
サホライド	4本				4本
根治		4本			4本
SC	3人	9人	3人		15人
義歯修理	3人				3人
その他	1本	2本			3本
人数	45人	53人	32人		130人

島別受診者	
カオハガン	63人
カオハガンスクール	29人
パガンアン	8人
クアミング	7人
カブルアン	5人
サンタロッサ	4人
パンダノン	3人
セブ	3人
ボホール	2人
無記入	1人
合計	125人

(受診者130人 内5人は2日間受診)

平田リーダーより

11月20日(木)から24日(月)まで5日間、歯科医師4名、歯科衛生士5名、ボランティア1名の計10名で活動してきました。

今回、関空とセブの直行便が再開され、往路だけ利用できました。従来朝7時集合が正午になり、かなり余裕ができました。

セブで成田からの3名と合流し、全員ハドソン経由でカオハガン到着。往復共潮まわりがよく海中歩行なしで済みました。

帰路ではイルカの群れと遭遇し、初めての体験に一同大興奮。

現地では、崎山氏も順子さんも留守で、初参加の6名にとっては残念でした。初代マネージャーの坂田氏が、家族連れで日帰り訪問されていました。相変わらずお元気でした。

20, 21日はラプラプ市のお祭りで、学校も休みで外出している島民も多く、他の島からの人も少なかったようでした。

先生も帰省されており、小学校でのブラッシング指導や健診は6割ほどしかできなかった。

歯科衛生士の5名は全員初参加でしたが、かなり頑張っていたいただき、準備・診療・後片付け等ほとんど不都合は感じなかった。

特に、クリーニングの要望が多く、器具の充実と番号札の必要を感じました。

トッベル・エマ・バージニア・アゴスティーナの4名の手伝いもあり、トラブルもなく診療できました。感謝しています。

恒例となった運動会は23日午後3時開始。相変わらずにぎやかで、無秩序で、楽しかったです。玉入れのボールを半分赤に塗り、男女別に分かりやすくしました。この夜母屋の庭で、"ファインディング・ニモ"の上映会を行った。伊藤さんが勤務のエプソンの組合から寄贈されたプロジェクターと大型スクリーンの迫力に圧倒され、子供たちは大喜びでした。母屋の事務所に貸し出しノートによる管理を依頼し、村長さんには自由に活用してもらうようお願いしてきました。

最終日は、ラプラプの市場の屋台での朝食。熱気あふれる庶民の生活の一部に触れられて全員満足でした。お財布にも優しく、JDMもニッコリ。

川淵先生と、伊藤さんは別便での帰国なので残念でした。もはやJDMの目玉企画です。

全員無事帰国、お疲れ様でした。不慣れなリーダーとして感謝しています。